

# きたすま

イエスは彼らが見ているうちに天に上げられた（使徒言行録1・9）

No.227 (6月号)

2022年 5月 29日発行  
発行 カトリック北須磨教会  
〒654-0151  
神戸市須磨区北落合2-3-1

発行人 高橋 聡  
編集 広報委員会

## 巻頭言

中川 明 神父

蓮田とはレンコン畑、つまり蓮を栽培する田です。昔、七夕<sup>たねはた</sup>の早朝、子供たちは蓮田に朝露を集めに 行きました。ハスの葉は水をはじき、葉の真ん中の窪んだ部分に朝露がゴロゴロと溜まり、それをビレに集めるのです。そして、この朝露を石<sup>いし</sup>見に粉<sup>こな</sup>した墨を磨り、その墨で書かれた祈りの短冊を、笹に飾ったのです。

小さい頃、織姫と彦星は年に一度しか会えないのに、大切な日が雨だと気の毒と、天気を心配した記憶があります。夜空にギョギョと詰まった満天の星を仰ぎ見て、その星空に様々な夢を走らせ、織姫と彦星のために祈ったのです。そして、そんな心で、短冊の願いは記されたのです。今、子供たちは、七夕を昔のように祝わないでしょう。都会の夜空はボンヤリと明るく、満天の星の神秘など、望むべくもありません。短冊の祈りは、「成績が良くなるように」、「お金持になれるように」など、とても現実的だと聞き、それも当然かと思えます。

夜空に広がる満天の星を仰ぎ、  
天の川を挟んで向き合う織姫と  
彦星に思い馳せ、蓮田で  
朝露を集める子供た  
ちの心は 予曇み、それ  
は神さまとの交わり  
でした。今は、どうして  
いるのでしょうか。



司祭は奉献文を始める。

司祭 主は皆さんとともに。 会衆 またあなたとともに。(\*1)

司祭 心をこめて、(司祭は手を挙げて) 会衆 神を仰ぎ、

司祭 賛美と感謝をささげましょう。 会衆 それはとうとい大切な務め(です)。(\*1)

司祭は叙唱を唱える。

### 感謝の賛歌(サンクトゥス)(\*2)

叙唱の終わりに、会衆は司祭とともに感謝の賛歌(サンクトゥス)を歌うか、はっきりと唱える。

聖なる、聖なる、聖なる神、すべてを治める神なる主。主の栄光は天地に満つ。

天には神にホザンナ。主の名によって来られるかたに賛美。天には神にホザンナ。

司祭は手を広げて唱える(第一奉献文の例)

(前半省略)

主イエスは受難の前夜、聖なる手にパンを取り、全能の父、神であるあなたを仰ぎ、賛美と感謝をささげ、裂いて、弟子に与えて仰せになりました。「皆、これを取って食べなさい。

これはあなたがたのために渡されるわたしのからだ(である)。」(\*3)

司祭がホスティアを示した後、会衆は司祭とともに手を合わせて深く礼をする。(\*4)

食事の後に同じように、聖なる手に、このとうとい杯を取り、賛美と感謝をささげ、

弟子に与えて仰せになりました。「皆、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、

あなたがたと多くの人のために流されて罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血(である)。

これをわたしの記念として行いなさい。」

司祭がカリスを示した後、会衆は司祭とともに手を合わせて深く礼をする。(\*4)続いて、司祭は唱える。信仰の神秘。

会衆は以下のいずれかをはっきりと唱える。(\*5)

会衆 主よ、あなたの死を告げ知らせ、復活をほめたたえます。再び来られるときまで。

または

会衆 主よ、このパンを食べ、この杯を飲むたびに、あなたの死を告げ知らせます。

再び来られるときまで。

または

会衆 十字架と復活によってわたしたちを解放された世の救い

主、わたしたちをお救いください。

司祭は手を広げて唱える。

(中略)

## 新しいミサの式次第解説(5)

北須磨教会典礼委員会

左の式次第は今年の待降節第一主日(2022.11.27)から使用される新しい式文です。

- 司式者と会衆の応答以外は斜体にして分かりやすくしました。
- 今回の変更箇所と、注意すべき点所をゴシック体で示しています。

\*1: 「また(司祭⇒)あなたとともに」は共通の変更、その他にもわずかな変更。

\*2: 感謝の賛歌も規範版に合わせ少しづつ言葉の変更。

\*3: 奉献文も司祭の言葉に多くの変更箇所があるが全文の記載は省略した。  
(である)は奉献文を歌う場合には省略される。

\*4: 上記の言葉が終わってから司祭と共に手を合わせ深く礼をする。  
杯も同様。

\*5: 「信仰の神秘」に続く会衆の応答は教区ミサでは  
「主よ、あなたの死を告げ知らせ、復活をほめたたえます。再び来られるときまで。」  
を使用することになりました。(2022.4.4 付教区通達)

奉献文はまだつづきますが、第5回はここまでです。続きは次回に。(文責 H)

## 評議会各委員会 新委員長決まる

今期(2022、23年度)の新委員長がでそりました。

典礼委員会(連絡担当) T.Y	広報委員会 Y.T
社会活動委員会 I.T	総務委員会 T.T
地区委員会 Y.M	青少年委員会 K.K
財務委員会 Y.K	高齢者支援委員会 W.H

(敬称略・順不同)

新しい委員長の方に就任のごあいさつを戴きました。

### 社会活動委員会

マリア・ミカエラ I.T

悲しい程何も出来ない私(神様は私に1タラントもくたさいませんでした。)にお役目が回って参りまして仰天致しております。

皆様にご迷惑お掛けするばかりで勤まるはずはないのですけれど「助けますから」とのお優しいお言葉と以前神父様が「役を頼まれた時は嫌がらず神様の愛の内に引き受けなさい」と仰ってましたので、清水寺の舞台、いえ東京スカイツリーから飛び降りるつもりで(上がったことはないのですけれど、さぞかし怖いでしょうね。)お受け致しました。

何卒何卒ご指導宜しくお願い申し上げます。(神様はいつもあなたと共におられます)を信じて。

### 総務委員会

モーゼ TT

このたび、総務委員長をさせて頂くことになりました。総務の仕事は幅広く多岐に渡っている、というのが私の印象であり、私にできるかな?という不安でいっぱいです。皆様の温かいご理解とご協力をお願いしながら何とかがんばろうと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

### 地区委員会

マリア・クララ Y.M

シノドスのアンケートに、「教会での決定方法はどのようなものでしょうか?誰かの鶴の一声ですか? 多数決ですか? 共同で聖霊の導きを選び取るには、どのような準備が必要でしょうか?」とあります。

「みんなで聖霊の導きを選ぶ?なんて、漠然として難しくて無理!無理??」と思っていました。それでも、地区委員 11名のやる気満々の雰囲気の後押しされて、一緒に歩きはじめました。よろしく願い致します。

## 高齢者支援委員会

マリア・マグダレナ・ソフィアバラ W.H

高齢者委員会の委員長になりました渡邊晴子です。どうぞよろしくお願い  
します。with コロナの時代、病者訪問ができない中、年3回のカードの郵送  
を軸に活動を続けています。敬老の日、クリスマス、御復活祭前のミサ後、  
宛名書きのご奉仕してくださる方、一緒に活動してみませんか？

## ラウダート・シ週間

今年の5月22日から29日はラウダート・シ週間でした。教皇フランシスコが  
回勅「ラウダート・シ ともに暮らす家を大切に」を出されて7年になります。毎  
年、全世界はこの呼びかけをテーマに様々な活動をしています。

### 「すべてのいのちを守るためのキリスト者の祈り」

宇宙万物の造り主である神よ、  
あなたはお造りになったすべてのものを  
ご自分の優しさで包んでくださいます。



わたしたちが傷つけてしまった地球と、  
この世界で見捨てられ、忘れ去られた人々の叫びに  
気づくことができるよう、  
一人ひとりの心を照らしてください。

無関心を遠ざけ、  
貧しい人や弱い人を支え、  
ともに暮らす家である地球を大切にできるよう、  
わたしたちの役割を示してください。

すべてのいのちを守るため、  
よりよい未来をひらくために、  
聖霊の力と光でわたしたちをとらえ、  
あなたの愛の道具として遣わしてください。



すべての被造物とともに  
あなたを賛美することができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

評議会より

5月15日(日)、ミサ後、2022年度第1回評議会が開催されました。

初めに、T神父様から、次のようなお言葉を頂きました。

「来年10月までシノドス期間中であり、教皇様は『共に歩いて行く形』だけでなく、『人との出会いの中で、私達がどのように生き、伝えていくか』を問われている。

私たちは、この教会でどのように活動していくかを考えていく必要がある。教会奉仕は自分がやりたいことをやるのではない。教会活動は、やって欲しい神父と、喜んでやるという信徒との契約で成り立つ。

本来は、『神様から賜物を頂いて、謙虚に奉仕する。』ということ。これが、教会活動を信徒に呼び掛けていく原点となる考えである。」

議事内容

- 各新旧委員長の紹介
- 各委員会活動状況の報告、課題の説明
- 信徒の委員会活動への参加の呼びかけを行っていく  
(ミサ後のお知らせ、広報紙“きたすま”等)
- 地区再編の検討の必要性(地区による信徒数のバランスに変化)
- 「葬儀ガイドライン」を地区委員会、「その日のために」を高年齢者支援委員会の引き出しに常備し参照できるようにしておく
- 1階ロビーのエアコン設置を進める
- 正面門扉付近に、宅配ボックスを設置する
- 主日の教会玄関の開錠は、従来通り9時30分とする

議事録の要旨を、1階ロビー掲示板に掲示します。議事録本文は、評議会で保管しておりますので、ご覧になりたい方は、諮問委員にお申し出ください。

帰天されました



マルタ Y.Y 様 (6B 地区)

2022年5月13日

永遠の安息とご遺族の平安をお祈りいたします。

## お知らせ

## ☆中川神父様のお話☆

6月より中川神父様のお話（小講座）が始まります。

日 時：中川神父様の司式主日のミサ後  
（6月は5日、19日）

場 所：聖堂にて

時 間：20分程度

内 容：「聖書や信仰にまつわる素朴な疑問」についての話

月ごとにテーマが変わります（6月から9月までのテーマは以下の通りです）

各月に2、3回開催されますが、内容は同じです。

6月 『創世記』の創造物語はどのように読むのか

7月 旧約聖書はどのように編纂されたのか

8月 体の復活

9月 「イエスの昇天」を宣言する意味

その他：どなたでもご自由に参加ください。

聖堂入口に資料を置いています。（参加できなかった方もどうぞ）

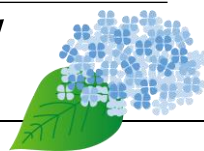
## ミサローテーション

2022年 5月29日～7月31日										
主日	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10	7/17	7/24	7/31
	主の昇天	聖霊降臨 の主日	三位一体 の主日	キリスト の聖体	年間第13	年間第14	年間第15	年間第16	年間第17	年間第18
地区	復活節第7		年間第11	年間第12						
1地区				○				○		
2地区		○				○				○
3地区	○				○				○	
4地区			○				○			○
5地区			○			○			○	
6A地区		○			○			○		
6B/ 7地区	○			○			○			

## 編集後記

石の上にも3年、コロナとともに3年。With コロナとはこのことか。マスクも旅行も密かに元の席に。こつこつと積み上げられた実績も自粛の山に埋もれて見えず、何も無いのが当然と怠け癖のみはびこりぬ。NICEとは？ 新生計画とは？ シノドスもまた？ ラウダート・シ、目覚めよ！ 広報は、よき訪れを知らせたい。（KJH）

# マンスリースケジュール6月



2022

日・曜日

6/1	水		
2	木		
3	金		主日の聖書を読む会(14:00～)
4	土		ロザリオの祈り(14:00～)
<b>5</b>	<b>日</b>	<b>聖霊降臨の主日 ミサ10:00～ 第2・6A地区</b>	
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		主日の聖書を読む会(14:00～)
11	土		ロザリオの祈り(14:00～)
<b>12</b>	<b>日</b>	<b>三位一体の主日 ミサ10:00～ 第4・5地区</b>	<b>ミサ後 典礼委員会</b>
13	月		
14	火	炊き出し(9:30)	
15	水		
16	木		
17	金		主日の聖書を読む会(14:00～)
18	土		ロザリオの祈り(14:00～)
<b>19</b>	<b>日</b>	<b>キリストの聖体 ミサ10:00～ 第1・6B・7地区</b>	
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		主日の聖書を読む会(14:00～)
25	土	広報委員会(10:00～)	ロザリオの祈り(14:00～)
<b>26</b>	<b>日</b>	<b>年間第13主日 ミサ10:00～ 第3・6A地区</b>	
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
7/1	金		主日の聖書を読む会(14:00～)
2	土		ロザリオの祈り(14:00～)
<b>3</b>	<b>日</b>	<b>年間第14主日 ミサ10:00～ 第2・5地区</b>	

注) 大阪教区から新しい通達が来るまでは、上記ローテーションでのミサ参加になります。

カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>

葬儀用電話の運用は終了しました。緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。  
また、赦しの秘蹟、病者の塗油、ご聖体の秘蹟をご希望の方も、いつでもご連絡ください



- ◇ ミサに与る時は、マスクを着用し、手指消毒に心がけてください。
- ◇ 『聖書と典礼』はご自分の分を持参してください。